

平成30年度第1回 茅ヶ崎市「市民討議会」報告書

テーマ：

シェアしよう！ちがさき市民の人の和・やさしさ・あたたかさ
～もやもや気分もポジティブチェンジできる地域づくりへ～

茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会

目次

実行委員長あいさつ	1
1 市民討議会の実施概要	
(1) 日程等	2
(2) 討議テーマと情報提供	2
(3) スケジュール	2
(4) 参加者内訳	3
2 市民討議会の討議のヒント	
(1) 討議 1	4
(2) 討議 2	4
(3) 討議 3	4
3 市民討議会の提言のまとめ	
(1) 討議 1	5
(2) 討議 2	8
(3) 討議 3	11
(4) 参加学生の感想と意見	13
4 アンケートの結果	
(1) 事前アンケート	14
(2) 事後アンケート	16
(3) 不参加者アンケート	20
5 講評	28
6 茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会の動き	29
あとがき	30

実行委員長あいさつ

他者とのコミュニケーションには、時候を述べあう場面がよくあります。これには、天気的话题を通じて、相手を気遣う細やかな配慮が感じられます。また、自然への畏怖と話し相手への尊敬の念とが、巧みに重ねられているのかもしれません。

2018年7月29日に開催された茅ヶ崎市市民討議会は、台風接近の翌日というタイミングでした。実施そのものが危ぶまれましたが、当日は、あらかじめ招待状をお渡しし、参加を承諾して下さった方々のご出席を得ることができました。開会のあいさつにて、天気の話から話題をおこし、集まって下さった参加者のみなさまにお礼を申し上げ、台風をも吹き飛ばすような「熱心な討議」をお願いしました。本報告書は、こうした夏の一日の、市民討議会参加者のコミュニケーション経過が記されたものです。

今回の討議会は、実行委員会での議論を経て、「シェアしよう！ちがさき市民の人の和・やさしさ・あたたかさ ～もやもや気分もポジティブチェンジできる地域づくりへ～」というテーマを掲げました。これには、「茅ヶ崎市自殺対策計画（仮称）」の策定準備が関係しています。「もやもやした気分を明るく転換できるような」地域を目指し、その「茅ヶ崎ならではの要素」について市民のみなさまに話し合っていただくことが、同計画の方向性を定めるのに必要だと判断されたからです。

昨今の自治体の計画づくりにおいては、いわゆる「市民参加」は、ますます重要性を増していると考えられます。加えて、今回のテーマのように、「わたしたち」のまちを形成することによって、「わたし」の気持ちや行動にも影響があることを扱う内容の場合は、市民と自治体の協力は不可欠ではないかと思われます。

この意味で、市民討議会にて、約30名のみなさまにグループ討議をしていただいた結果を、本報告書で届けることができるというプロセスのすべてが、討議や話し合いというコミュニケーションそのものであり、市民参加の機会の拡充につながっているのではないかと感じています。本報告書を手に取って下さった方々には、この「コミュニケーションにもとづく市民参加」にぜひとも携わっていただきたく、謹んでお願い申し上げます。

さて、あらためて考えるまでもなく、茅ヶ崎市市民討議会は、参加者のみなさまのご出席と討議なしには成り立ちません。さらに、企画や運営担当としてかかわって下さった方々がいなければ、やはり本会は成立しません。みなさまに、心より御礼申し上げます。そして、本報告書が「茅ヶ崎市のこれから」にしっかりつながるならば、なお幸いです。

茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会委員長
文教大学 国際学部
山田 修嗣

1 市民討議会の実施概要

(1) 日程等

- ア 日 時 平成30年7月29日(日) 10時00分～16時30分
イ 会 場 市役所本庁舎4階会議室2～5
ウ 参加者 27名
エ 主 催 茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会
(文教大学湘南総合研究所及び公益社団法人茅ヶ崎青年会議所で構成)

(2) 討議テーマと情報提供

- ア 全体テーマ
「シェアしよう！ちがさき市民の人の和・やさしさ・あたたかさ
～もやもや気分もポジティブチェンジできる地域づくりへ～」
イ 個別テーマ
討議1「近所づきあいの人間関係における魅力と課題」
討議2「充実感を得る人づきあいや場所」
討議3「人・場所・雰囲気を楽しむ茅ヶ崎ライフのヒント」
ウ 情報提供
討議1「日本での自殺の状況と自殺予防の考え方」
討議2「現代社会における様々なストレスと自殺」
討議3「生きることを包括的に支援するために」

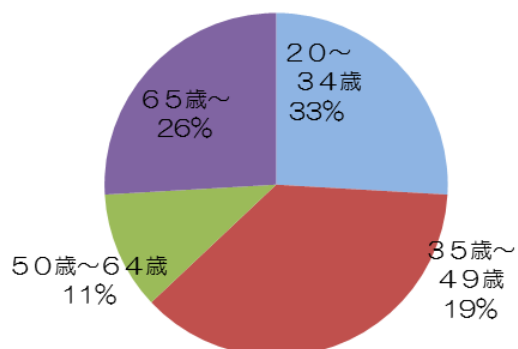
(3) スケジュール

- 10:00 開会、実行委員長挨拶
10:05 市民討議会の概要とテーマの説明
10:20 アイスブレイク
10:30 市長挨拶
10:35 情報提供①「日本での自殺の状況と自殺予防の考え方」
10:50 グループ討議①
11:45 【休憩】
11:50 グループ討議内容発表
12:10 【昼食】
13:00 情報提供②「現代社会における様々なストレスと自殺」
13:15 グループ討議②
14:10 【休憩】
14:15 グループ討議内容発表
14:35 【休憩】
14:45 情報提供③「生きることを包括的に支援するために」
15:00 グループ討議③
15:55 【休憩】
16:00 グループ討議内容発表
16:20 1日の振り返り
16:30 閉会

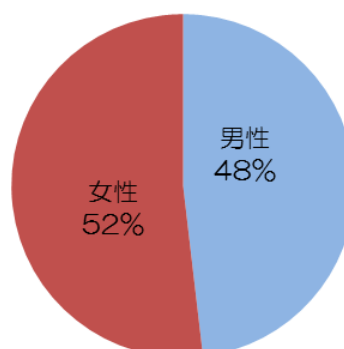
平成30年度第1回茅ヶ崎市「市民討議会」の参加者内訳

	抽出数	承諾者数		
		男性	女性	合計
18歳～34歳	1000	5	2	7
35歳～49歳	600	3	7	10
50歳～64歳	350	2	1	3
65歳～	250	3	4	7
合計	2200	13	14	27

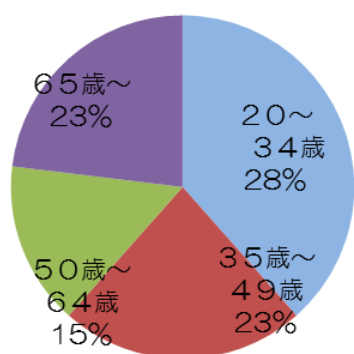
参加者年齢層



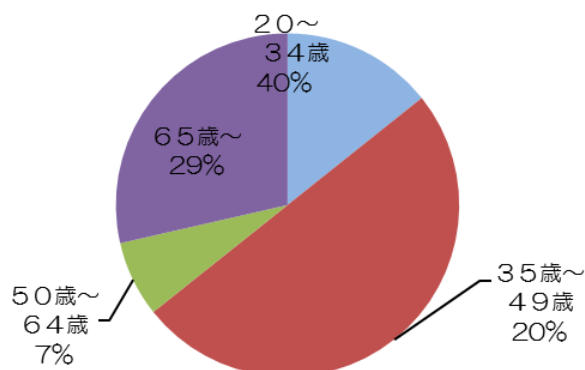
参加者男女比



参加者年齢層（男性）



参加者年齢層（女性）



2 市民討議会の討議のヒント

(1) 討議1「近所づきあいの人間関係における魅力と課題」

内容	討議のヒント・きっかけ
自己紹介	お名前、お住まい（地区）、「ご近所」の範囲
近所づきあいの状況	ご近所での付き合いの様子を教えてください。
近所づきあいの魅力と課題	近所づきあいと聞いて、いいなと思うこと、わずらわしいと思うことをあげてください。

(2) 討議2「充実感を得る人づきあいや場所」

内容	討議のヒント・きっかけ
自己紹介	お名前、お住まい（地区）、討議1の感想
充実感を得る人づきあいや場所	近所づきあい以外に、「安心、落ち着く、楽しい」感覚をもたらす方法や工夫について教えてください（茅ヶ崎市内のことに限定しない）。 仲間関係や、大切な場所、お気に入りの時間帯や雰囲気など。
どのような充実感か	上で話したような「つながり」は、あなたをどのようにリフレッシュしてくれますか。

(3) 討議3「人・場所・雰囲気を楽しむ茅ヶ崎ライフのヒント」

内容	討議のヒント・きっかけ
自己紹介	お名前、お住まい（地区）、討議2で良いと思ったリフレッシュ方法
茅ヶ崎での理想の過ごし方	茅ヶ崎での過ごし方の理想を教えてください。 ・討議2を踏まえての、茅ヶ崎でも実現できるおすすめの過ごし方やリフレッシュ方法 ・人づきあいの魅力、場所の魅力、雰囲気の魅力

3 市民討議会の提言のまとめ

(1) 討議1 「近所づきあいの人間関係における魅力と課題」

討議1では、「近所」の人付き合いの様子や課題を集め、近所関係の現状を話し、近所付き合いの魅力と課題を議論

グループ1	グループ意見
(1) あなたの近所付き合いの様子を教えてください	・昔は和気あいあいとしていた（お茶飲み会等があった）→今はそのような付き合いがない／・近所付き合いがなくなってきたと感じる／・人が増加したら知らない人が増え、少しずつ挨拶程度になってしまった／・周りが親戚で親世代での交流がある→親を病院に連れて行ってくれて有難い
(2) 近所付き合いの良いところ、煩わしいこと	・近所で分からないことを聞きやすいのが良い／・集合住宅なのでルールが決まっていないので騒音問題が気になってしまう／・自治体の人がずっと同じ人ばかり／・顔を知っているが挨拶をしたほうが良いのか？→気まずさがあるのが良くない／・ママ友も多く話したりするのが楽しい／・高齢者にとって人と話すのが生きがいになると思う／・子育てなど共通の話題があると話しやすい／・行政が入ってくれた方が近所付き合いが良くなっていきそうな気がする（本来は誰かが介入したり指導されるものではないと思うが）

グループ2	グループ意見
(1) あなたの近所付き合いの様子を教えてください	・近所付き合いが親や祖父母の世代からある→誰の子供かもわかるくらいつながりがある／・高齢者（独居老人）が多いから気にかけているようにしている／・アパートは出入りが激しいため、コミュニケーションは少ない／・近所の範囲は同じ自治体内、親戚が住んでいるため／・近所付き合いをしたがらない人もいる／・子供を通じた近所付き合い→子育てサロンなどでつながりができる
(2) 近所付き合いの良いところ、煩わしいこと	・お互いに監視してしまう。／・情報交換をすることができる（病院の評判など）→帰宅時間が筒抜け／・自治会に入ることにつながりが増えた／・心の病気を抱えている方とのトラブル→どこまで介入していいかわからない／・工事による騒音からトラブルに発展→工事を行う前に近所に挨拶を行う／・孤立している人を外出させることが難しい→相手のことを気にかけていることを知らせることが大事／・子供同士でつながりがあると、切りたくても切れない付き合いがある

グループ3	グループ意見
(1) あなたの近所付き合いの様子を教えてください	・「組」という自治会がある→そこでゴミのことをする為、近所の様子は分かる／・自治会内で集まってイベントが（餅つき大会、地引網大会など）→近所付き合いを広めようとしている／・住み始めて間もないので、地域のことはよく知らない／・自治会にはいっているため、どのような人が居るかは知っている→挨拶するのは回覧板を回す範囲の人／・積極的に盛り上げようとしているが、なかなか出られない／・掃除当番が困っている、仕事のため出るのが大変→それを相談できる人も近所にいない
(2) 近所付き合いの良いところ、煩わしいこと	・近所付き合いは適度な距離が良い→深く付き合いすぎると煩わしくなる／・困ったときに助け合える適度な距離がほしい／・在宅介護などお互いの顔が分かっていると孤立死につながる可能性もある→新聞がたまっていたら声をかけあえる関係ができるといいなと思う

しいこと	／・お互いに介入されたくないという思いもある／・近所付き合いもきっかけが必要だと思う／・身近なところから少しずつ関わる必要はあるかもしれない
------	--

グループ 4	グループ意見
(1) あなたの近所付き合いの様子を教えてください	・アパートやマンションに住んでいるためあまり近所づきあいというものがない／・同じアパートやマンションに住んでいる方々は近所といえるかもしれない／・普段はあまり家にいない→近所づきあいがいい、少ない（挨拶ぐらい）／・趣味のサーフィン仲間が近所という感覚／・サーフィン、ランニング、などのスポーツを通しての地域の付き合い→海や海沿いで始まる付き合いは茅ヶ崎ならではの／・自治会（同じ地域）の付き合い／・自治会の同じ組の方々（回覧板がまわってくる範囲）とは付き合いはある／・家族が外国出身のため、近所の方々から興味をもたれ、付き合いが広がっている
(2) 近所付き合いの良いところ、煩わしいこと	・日本語を母国語としない家族が、近所づきあいを通して日本での生活に馴染むことができた／・日本語と外国語を教えあい、異文化交流ができている／・近所に話しができる関係の人がいるのは安心だし、楽しい／・有事のとき（災害など）安心感がある／・住民同士のトラブルが生じた際、自治会が間に入ってくれる／・自治会に強制的に入らされる→新しく外部から入って来た人は会費は払っているが、コミュニティになかなか入ることができていない（特に男性の方がコミュニティに入りづらい）／・コミュニティ（自治会や近所）内でのヒエラルキーがあつてめんどくさい／・自治会に入っている人と入っていない人でゴミの出し方が違う（入っていない人の出し方が雑）／・そもそも「めんどくさい」「良いな」と感じるまでの近所づきあいがいい／・自治会の魅力がわからない→メリットをもっと教えて欲しい

グループ 5	グループ意見
(1) あなたの近所付き合いの様子を教えてください	・近所ではあいさつ程度はする／・マンションに住んでいる人が近所／・住宅で隣に住んでいて、役員や近所、子どものつながり、親のつながりがある／・子供のお母さんの付き合いがある／・アパートに住んでいる人が近所の範囲→仕事が夜勤だから近所付き合いがない／・アパートの中に子供と同級生の人だったので、仲良く、広く付き合っていた→子供を通じての関係が無くなったからアパートの人だけになった。
(2) 近所付き合いの良いところ、煩わしいこと	・子供の泣き声がうるさい／・近所のおばさんが注意してくれる（親と同様に）世話をしてくれる／・近所の子供やおばさんと育ってきたが、現在は隣の人と接しなくなった／・近所の距離が遠い→昔は、人と人の距離が近く、地域が繋がっていた／・あまり近所付き合いができなくなっている／・以前は、自治会の人付き合いがあったが、溝ができてしまっていること

グループ 6	グループ意見
(1) あなたの近所付き合いの様子を教えてください	・マンションなので付き合いは希薄→どうやって関わればいいかわからない／・旅行のお土産を交換したり、家庭菜園で取れたものを貰ったりする関係→悩みを打ち明けるほどの関係ではない／・子供同士が友達で親も繋がりが出来ている→子育て世代コミュニティが出来ている／・ボランティアで公園を清掃していると子供たちが声をかけてくれる／・隣人が回覧板を回さなかったり、挨拶しても返してくれなかったり→あまり踏み込むと迷惑がられそうで怖い／・近所付き合いがあると防犯、育児等は気楽になる／・マンションでの近所付き合い

	いは年齢層が幅広い為に難しい→世代ごとであればもっと関わりやすい
(2) 近所付き合いの良いところ、煩わしいこと	・悩みなどは言えない、噂の拡散が怖い／・昔のように醤油を隣に借りる関係はもうない／・気を遣わせてしまうのは避けたい／・女性はランチなどで集まれる／・男性はボランティアや仕事を通じてなら集まってコミュニケーションを取ることができる／・おすそ分けは大切なコミュニケーションだが、食品関係は食中毒などが怖い／・災害時の助け合いをできる関係が作られていると安心して生活ができる

グループ7	グループ意見
(1) あなたの近所付き合いの様子を教えてください	・挨拶もするし、おすそ分けもするくらい温かい近所／・合えば挨拶はするし、夏は BBQ を近所の人達とする→煙が立つので、近所の人に声をかけ合いながらやっている、そうすると BBQ に来てくれる人もいる／・近所は古い地域だからお年寄りばかりだが、みんな仲が良い／・アパートに住んでいて挨拶はするが、表札がないため、誰が誰だか分からない→アパートも都会の暮らし方だと思うので、表札がなくても自分に害がなければ大丈夫／・挨拶だけの家と話す家がある
(2) 近所付き合いの良いところ、煩わしいこと	障害者の方が住んでいて、騒音問題があった→しかしおすそ分けがありコミュニケーションが取れたので、障害者のご近所さんへの理解もできた／・BBQ を 22 時までやっている家があり、うるさくて迷惑と感じたことがある／・近所でも暗黙のルールがある、仲良いというのも程よい距離感を意識している／・近所に小さい子のいる家庭があつて、休日の朝早くから子供のにぎやかな声が聞こえる→もう少し静かにしてほしいと思うこともある→しかし小さい子から挨拶されたりお話をしたりすると癒されているので、うるさいのもまあいいかと思える／・ファミリーサポートは完全なボランティアではないからお互いさな感じがある→学区内で見てくれるからその範囲もつながりを感じる

(2) 討議2 「充実感を得る人づきあいや場所」

討議2では、自己肯定感を高めるリフレッシュの方法を収集し、「安心、落ち着く、楽しい」感覚をもたらす方法や工夫について議論

グループ1	グループ意見
(1) あなたの気分転換の方法を教えてください	・病気にかかっている人でも食べられるようなお菓子を作っている／・海沿いを走ることが充実感を生んでいる／・好きなことが同じ人との会話／・クラブ活動などでスポーツを行う／・友達の子どもの面倒を見たりしている／・海外旅行／・マラソン／・ゴルフ／・ヨガ／・たまには1日ゆっくり休む／・お酒でのコミュニケーション(飲みニュケーション)／・仲間がいれば充実させられる／・お店での人付き合いがすごくいい／・生活リズムを調整、見直すことが大事／・一人でゆっくり／・子どもとゆっくり
(2) それらの方法を得たきっかけは何ですか	・お店での付き合いが横のつながりになる／・スポーツをきっかけに食事をしたり出かけたりするようになった／・子どもを通じて地域との関わりもできた
(3) その方法はあなたをどのようにリフレッシュしてくれますか	・海沿いを走ることが充実感を生んでいる→雰囲気味わえて満足感を感じる／・電車から降りた時のゆったり感が落ち着く

グループ2	グループ意見
(1) あなたの気分転換の方法を教えてください	・サーフィンやランニングなどのスポーツ／・カフェでコーヒーを飲む／・短歌会や朗読会への参加→雑談目当てに行く人もいる／・絵や音楽の「イベント」への参加／・子育て支援センターで話を聞いてもらう／・カラオケで歌う／・テレビを見る／・人と雑談する／・居酒屋に行く→男性が多い／・パートナーと話しをする→女性の方が話すことが多く男性はあまり愚痴を言わない
(2) それらの方法を得たきっかけは何ですか	・友達からの誘い／・パートナーからの誘い／・子育て支援センターからイベントについて教えてもらった／・お祭りの委員会など
(3) その方法はあなたをどのようにリフレッシュしてくれますか	・気分を一新することができる／・短歌ができなくてもストレスにならず楽しい／・話を聞いてくれるだけでも楽になる／・明日も頑張ろうとなる

グループ3	グループ意見
(1) あなたの気分転換の方法を教えてください	・落ち着く場所(話す、共感、悩みを話せるなど)／・お風呂、布団→家の中にも落ち着く場所はある／・楽しいと感じられる場所がない・見つけられない／・同じ環境の人と話す満足感が得られる／・自然の中から落ち着きを見るける／・通勤時間が自由な有意義な時間／・夜の街頭に癒される／・登山／・歌舞伎を見る／・台所から見える景色(富士山が見える)／・スイミング、ウォーキング／・コンサートに行く／・いろんなことに挑戦する
(2) それらの方法を得たきっかけは何ですか	・同じ世代の子どもがいた／・一軒家の方が近所とつながりやすい／・スーパーなどで顔見知りをつくって子どもをきっかけに知り合いが増えた→話聞けることは大切／・スイミングスクール、ウォーキングの会でつながりがある／・年を取ってから趣味を見つけるのは難しい／・仕事に時間を取られてしまう／・小さい

	ことでも声をかけて上げることが大事
(3) その方法はあなたをどのようにリフレッシュしてくれますか	・お酒もリフレッシュのひとつ→話しやすくなる、溜めたものを話せる／・熱中できるものが見つけれられるのはラッキー／・ネガティブなきっかけからでも「共通のもの」を見つけリフレッシュにつなげる

グループ4	グループ意見
(1) あなたの気分転換の方法を教えてください	・会社でのつきあい／・信頼できる同僚や先輩と話す→自分のライフスタイルを知ってくれていることで話しやすい／・趣味や習い事→フラダンスサークル、キックボクシング、パソコン上（SNS など）を使った遠いところに住んでいる友人との話し合い／・子どもを通じた親同士の付き合い→探り合いで逆にストレスになることもある／・茅ヶ崎だからこその気分転換や楽しさもある→夜に気温が下がる、風が気持ち良い、適度な田舎っぽさ、花火に歩いて見に行くことができる、箱根駅伝を観戦することができる／・海釣り→ギャラリーにおすそわけ、海沿いを走ったり歩いたりしている方々との交流→地域の方々と会話を楽しむための釣りとなった／・そもそもストレスをつくらない方法として、人とある程度の距離を保ちたい
(2) それらの方法を得たきっかけは何ですか	・新卒からずっと同じ職場で働いていることで信頼関係が生まれ、家族のような関係ができていく／・仕事一本で生きてきて、退職後にもう少し社会に参加しておけばよかったと思った（退職後に社会との断切を感じた）→「これではいけない！」と強く思ったことから民生委員に参加／・友達が無理やり誘ってくれた／・茅ヶ崎は趣味や習い事など、何かにチャレンジできる機会や場所が多いと感じる
(3) その方法はあなたをどのようにリフレッシュしてくれますか	・癒しを感じる／・嬉しさを感じる／・達成感が生まれる／・自分が必要とされていること、地域に少しでも貢献できていると感じる（生きがい）／・自分と同じ悩みを抱えている方を少しでも減らしたい、救いたいと思うようになった

グループ5	グループ意見
(1) あなたの気分転換の方法を教えてください	・あまりない／・家で何もしないでいること／・切絵、子供の広場で子供と遊ぶこと→生きがい／・車で通勤途中の一人の空間、仕事仲間の愚痴、PTA のママさん方との話すこと／・音楽、お風呂（ワインを持って）／・発想を転換する／・お酒とタバコ／・テレビを見る／・仕事の事を考えないようにすること
(2) それらの方法を得たきっかけは何ですか	・学生時代の人との付き合い／・どうすれば元気になれるかを見つけるプロセスが大事
(3) その方法はあなたをどのようにリフレッシュしてくれますか	・プラス思考になれる／・いい気分になれる→お酒を飲むことで。

グループ6	グループ意見
(1) あなたの気分転換の方法を教えてください	・歌を歌う／・友人に会う／・お酒を飲む／・俳句／・農業／・麻雀／・ギター／・音楽鑑賞／・嗜好品／・褒められる体験が趣味に繋がる／・なんでも抱え込まず、誰かと話すことで不安を減らし、ストレスを解消できる／・ストレスの根本を解消すること、ストレスを発散させる行為は別物／・心や時間の余裕によつ

	て趣味が逆にストレスになることもある／・上司と飲むと逆にストレスになる→飲む相手が一番重要／・奥さんが怖いことが一番のストレス→お互いに優しくなりたい、奥さんが喜ぶと自分も嬉しくなる／・自分を知っている人が全くいない環境に行く。
(2) それらの方法を得たきっかけは何ですか	・カルチャーセンター／・友人に誘われた／・人に褒められた／・イベントで体験した
(3) その方法はあなたをどのようにリフレッシュしてくれますか	・趣味を持っているだけで日常にゆとりができる。／・非日常がストレスを忘れさせてくれる。

グループ7	グループ意見
(1) あなたの気分転換の方法を教えてください	・行き詰ったら開き直す／・聞きなれた音楽を聞く／・季節を匂い感じている／・仕事終わりの1杯でリセットする／・定期的に友人と会ってキャンプやスキーに行く／・習い事や趣味で忙しくする→考える暇がないのもいいこと／・読書をするとう気分が落ち着く→8割一人で好きなこととして、2割は友達と楽しく過ごす／・買い物をする／・スポーツを習慣にしている／・晴れた日の富士山を見る
(2) それらの方法を得たきっかけは何ですか	・日ごろから、気持ちを切り替える工夫をする／・お友達から誘われて今日まで習い事が続いている／・学生のころからのつながりで今も定期的にみんなで出かける／・学生時代の部活がきっかけで今もスポーツをしている
(3) その方法はあなたをどのようにリフレッシュしてくれますか	・季節の匂いを感じるとこの季節が来たと思いワクワクする／・習い事で忙しいけど楽しい／・大自然に触れると悩みもちっぽけかと思える／・買い物でちょっと良いものを買うと気分が上がる

(3) 討議3 「人・場所・雰囲気を楽しむ茅ヶ崎ライフのヒント」

討議3では、茅ヶ崎という地域での生活の理想や良さを提案し、茅ヶ崎らしさを議論

グループ1	グループ意見
(1) 茅ヶ崎の魅力	・海にはよく行くため海はいいのではないかと／・初めて茅ヶ崎に来たときいろんな人が良く話しかけてくれた／・海も山もある／・公民館や保健センターなど子育てに困らないサポートがあって暮らしやすい／・気候・気温がちょうどよく住みやすい／・アロハシャツを着ていると割引される→茅ヶ崎らしさ／・おしゃれな店がたくさんある／・えぼし岩を見てまわるツアーがある→茅ヶ崎に来た人が楽しめる
(2) 茅ヶ崎での過ごし方の理想はどのようなものか	・子育て手当が充実すると良い／・地域での活動が増えると良い／・水着のままでもカフェに入れるまち／・住んでいて困ることがない人は地域活動に参加しない→メリットを作る／・人付き合いのあるまち／・ランニングの道を作してほしい／・住むうえで交通のマナーなども重要と感じる

グループ2	グループ意見
(1) 茅ヶ崎の魅力	・住みやすい→交通の便は悪い／・トイレがきれい→市民のマナーが良い／・人々の歩くスピードが遅い→ゆったりした時間が流れている／・フレンドリーな店が多い／・気候が良い→冬も暖かい／・イベントが多い／・空気が良くいい意味で田舎／・平地が多く自転車を利用しやすい／・人が集まれる場所がある（図書館や公民館など）／・海がきれい／・アロハな雰囲気／・帰ってくるとホッとする
(2) 茅ヶ崎での過ごし方の理想はどのようなものか	・住んでいて良いまちだが、交通の便でマイナスイメージ→改善できるとより良い／・アロハシャツを着る→仕事着や制服として利用する／・冬のイベントがもう少しあると良いのではないかと

グループ3	グループ意見
(1) 茅ヶ崎の魅力	・海を使ったイベント、季節限定のイベント／・よそから来てもなじみやすい人が温かい／・海を見に行くことができる／・里山周辺の彼岸花など
(2) 茅ヶ崎での過ごし方の理想はどのようなものか	・小さな地域でだけでもまとまった「もの」があると良い／・年代の壁を感じない誰でも入ってこられる環境が必要／・昔あったような交流がなくなっている／・行政が主催する相談・話し合いができる場があれば良い／・今日一日の出来事を話す場があると良い／・お金をかけずに過ごせる場があると良い／・場所を限定せず、どこでも話ができることが理想／・今ある施設を有効に使えると良い→場の活用ができるが良い／・場の活用情報も見られるようにする必要がある（web、掲示板、広告、回覧板など）

グループ4	グループ意見
(1) 茅ヶ崎の魅力	・天気が良いと富士山が綺麗に見える／・箱根、海、まちが近い→自然と都市が共存している／・有名な観光地にも気軽に行ける／・様々な環境が楽しめる／・時間がのんびり流れている／・のびのびした雰囲気／・元気な高齢者が多い／・温かい人が多い（人のつながりがある）→知らない人でも声をかけてくれる。特に子育て中は救われた。

(2) 茅ヶ崎での過ごし方の理想はどのようなものか	・映画を見て、お酒を飲みながら、音楽を聴きながら料理をして時間を過ごしたい→穏やかな空気の流れる茅ヶ崎で自分の時間を過ごしたい／・心に余裕のある生活をしたい／・若者たちのサポート→教育にもっと力を入れて欲しい、安心して遊べる場所（公園など）を増やして欲しい／・子育てのしやすいまちにしてほしい→他市でもやっているような子育てのためのユニークな補助を茅ヶ崎でもやってほしい
---------------------------	---

グループ 5	グループ意見
(1) 茅ヶ崎の魅力	・海の町／・えぼし岩で BBQ／・サザンオールスターズ／・環境がいい、景色がいい／・おしゃれなイメージ／・里山公園／・電車のベルがサザンオールスターズの曲であること／・のんびりできる事
(2) 茅ヶ崎での過ごし方の理想はどのようなものか	・高いビルがなく広く感じられる／・ビーチラグビー、ビーチサッカー／・サーフィン／・犬と散歩

グループ 6	グループ意見
(1) 茅ヶ崎の魅力	・そもそもストレスを感じにくいのが茅ヶ崎の魅力／・時間の流れ方が違う／・人がおおらか／・俳句をやっていると茅ヶ崎は海も山も川もあり、他の土地に比べて地の利がある／・茅ヶ崎は生活の中に自然があり、田舎過ぎないちょうど良さがある／・通勤途中で海を見られる贅沢さが魅力／・海産物が新鮮でおいしい／・クリエイティブな活動をしている人が多く、人間性が面白い／・家庭菜園をしている人が野菜をくれ、釣りをしている人が魚をくれ、調理も教えてくれる／・災害の被害が他の地域に比べて少ない
(2) 茅ヶ崎での過ごし方の理想はどのようなものか	・道が狭い、都市ガスが通っていない→インフラ整備は必要だと思う／・公園や文化的な建物がもっとあってもいい／・お祭りが多く、人との関わり合いの機会が多い→次の世代にも残していきたい／・図書館に駐車場がない、道が狭い為、子連れではいけない／・山の方は遺跡が多い→文化施設を作って後世に伝える。

グループ 7	グループ意見
(1) 茅ヶ崎の魅力	・時間の流れが緩やかなのが良い／・ビーチサンでも歩き回れるゆるさが良い／・個人店がいっぱいある（カフェなど）→お店をめぐりのたのしさがある／・遊びたいときに山でも海でも遊べる
(2) 茅ヶ崎での過ごし方の理想はどのようなものか	・都内では感じられない良さがある（身近に自然がある）／・都内でやっているサービスを茅ヶ崎に持って来たら良い→ビーチで BBQ をする時に最初から最後まで全部やってくれるサービスを茅ヶ崎でもやれるといい／・個人店をもっと盛り上げるような活動（ちょい飲みみたいなもの）があるといろんなお店を知れる／・公共交通がもう少し充実していると茅ヶ崎市内をもっと楽しめる→タクシーの料金設定や、コミュニティバスの停車場所を増やすなど、選択肢や種類があるといい／・茅ヶ崎はおしゃれな田舎っぽい雰囲気がある／・観光地化されてないからこそ過ごしやすい／・都内で働いているからこそ、茅ヶ崎では OFF のモードになれる／・茅ヶ崎の改札や駅に来るとホッとするそこが何か良い

（４）参加学生の感想と意見

文教大学・国際学部生

1. 市民討議会の印象・感想

- ・ 5～6 グループでの実施は運営がスムーズになり、発表の時にもまとまりがある印象を持った
- ・ 全体的に企画の雰囲気が明るく、参加している人は楽しく話しているように見えた
- ・ 発言せず黙ってしまう方はおらず、比較的活発な討議会になった
- ・ 茅ヶ崎ではそれぞれ市民の住んでいる地域によってイベントやルールの違いがあり、話題が盛り上がっていて良かった
- ・ 市民の方がどのような思いで普段生活しているか、直接聞ける貴重な機会だったと思う
- ・ 市民の方の参加意欲が積極的であればあるほど、深い討議ができると思った
- ・ 進行役の進め方（話題の振り方や話題の切り替え等）が討議の盛り上がりに関係するので、準備をしっかりとしなければならないと感じた
- ・ 元から住んでいる方と移り住んできた方の熱量が違い、馴染みややすくする雰囲気作りが必要だと感じた

2. 市民討議会の重要性について

- ・ 普段生活している人にしか見えない部分、わからない事が聞けるので非常に良いと思う
- ・ 市民にとっても、自分のまちについて自分と立場の違う人の意見を聞いて、勉強になったり、新しい発見があったりという場所になるので、貴重だと思う
- ・ 住民たちが街をつくるという自覚をさらに意識することができる場だと思う
- ・ 居住している地域の見直し案などを共有できる、いい機会だと思う
- ・ 多世代での交流が生まれる場であり、過去の経験や今感じていることについて、さまざまな視野から話し合いができると思う
- ・ 参加者をランダムに抽出するという特徴から、参加者にも新たな気づきがうまれたり、まちづくりの行動を促したりする効果があるように感じられた
- ・ 市民の方が感じたことや意見を、市に直接伝えられる機会はなかなかないと思うので、市民の方にとって貴重だった
- ・ 市民が自治体の活動に参加することで、自分たちの声を届ける良い機会だと思う
- ・ 市民の生の声が聴ける、また市民同士が意見を交わすためには今後も継続していく必要がある

3. 市民討議会の企画・運営について

- ・ アイスブレイクはとてもよかった、参加者が早めに緊張をほぐせたのではないかと感じた
- ・ 事前の模擬討議会に出席し、討議内容を整理できていたので、スタッフが協力して討議を進行し、市民の方も意見がスムーズに出ていたと感じた
- ・ まとめるのに苦戦（色々な意見が出て方向性を絞れない等）することがないよう、話のまとめ方も重要な運営技術だった
- ・ 運営スタッフが話しなれていないと、参加者の方々に迷惑をかけてしまう点を反省した
- ・ スタッフ間でテーマの理解度が異なることがないよう、気をつけるべきだった
- ・ 参加者に、討議前の情報提供が難しいと受け取られると、理解が深まらないまま討議が行われると感じた
- ・ グループリーダーの決定時に譲り合いが起きるので、スムーズに決める方法があればいいと思う

4 アンケートの結果

(1) 事前アンケート (※無回答、重複回答の設問があったため、合計回答数が必ずしも一致しない)

【参加者の属性について】

設問 1, 職業		
①	農業・漁業	1
②	自営業・経営者	2
③	自由業	0
④	家事手伝い	0
⑤	公務員・団体職員	1
⑥	専門技術職	3
⑦	事務職	6
⑧	販売・サービス職	1
⑨	製造・労務職	1
⑩	パート・アルバイト	1
⑪	家事専業	3
⑫	学生	1
⑬	無職	5
⑭	その他	2

設問 2, 家族形態		
①	単身	3
②	(自身の)夫婦のみ	6
③	未婚の子どもと同居	12
④	既婚の子どもと同居	0
⑤	親世代と同居	4
⑥	三世代以上が同居	2
⑦	その他	0

設問 3, 住居形態		
①	持ち家 (戸建)	16
②	借家 (戸建)	1
③	集合住宅 (分譲)	4
④	集合住宅 (賃貸)	6
⑤	公営住宅	0
⑥	社宅	0
⑦	その他	0

設問 4, 市内での居住年数(⑥については重複可)		
①	1 年未満	0
②	1 年～5 年未満	6
③	5 年～10 年未満	4
④	10 年～20 年未満	2
⑤	20 年以上	8
⑥	生まれてからずっと	7

設問 5, 茅ヶ崎での定住の意向		
①	住み続けたい	15
②	できれば住み続けたい	9
③	できれば転出したい	1
④	転出したい	0
⑤	わからない	2
⑥	その他	0

設問 6, 平日の平均在宅時間(睡眠時間を除く)		
①	2 時間未満	1
②	2～4 時間未満	2
③	4～7 時間未満	15
④	7～12 時間未満	6
⑤	12 時間以上	3
⑥	その他	0

【参加の動機について】

設問 7, 市民討議会の手紙(参加依頼)が届いて、どのように感じましたか		
①	面白そう	12
②	良い取組み	11
③	新しい取組みへの期待	11
④	選ばれてよかった	2
⑤	なぜ討議をするのか不明	2
⑥	実際に何をするのか不安	4
⑦	つまらなそう	0
⑧	とくに感想はなかった	0
⑨	その他	0

設問 8, なぜ討議会への参加を決意しましたか		
①	討議会が興味深かった	11
②	テーマが興味深かった	3
③	日程的に都合がよかった	5
④	市のために協力したかった	7
⑤	市民の役割として大切だと思った	13
⑥	新しいことにチャレンジしたかった	3
⑦	市から手紙が届き参加しなければなら ないと思った	4
⑧	日頃から市に言いたいことがあった	2
⑨	その他	1

設問 8, ⑨その他
○子供がいるから

設問 9, 謝礼の必要性について、どのようにお考えですか		
①	必要だと思った(参加はするが必要と感じた)	4
②	不要だと思った	17
③	その他	5

設問 9-1, 【設問 9】で①を選択した方は、どの程度の謝礼が望ましいと思いますか		
ア	謝礼 1000 円	0
イ	謝礼 3000 円	1
ウ	謝礼 5000 円	1
エ	謝礼 10000 円	1
オ	謝礼品 1000 円程度	1
カ	謝礼品 3000 円程度	0
キ	謝礼品 5000 円程度	0
ク	謝礼品 10000 円程度	0

設問 9, ③その他
○昼食程度のもので、且つ市財政に大きな負担にならないければ良いかと思う。 ○難しい問題ですが拘束と考えれば謝礼は必要。しかしボランティアと思えば必要ないかなと思います。 ○謝礼というより、討議された結果を報告して下さることが参加した成果がわかると思うので（文章等で） ○特に考えはない ○交通費として1000円程度を全員に渡す。

(2) 事後アンケート (※無回答、重複回答の設問があったため、合計回答数が必ずしも一致しない)

設問 1, 今回の市民討議会について感想や印象をお聞かせください		1	2	3	4	5
		そう思う	どちらかと言えばそう思う	い どちらとも言えない	そう思わない	そう思わない
A	市民討議会はおもしろかったですか	17	9	1	0	0
B	討議の進め方はわかりやすかったですか	16	8	3	0	0
C	進め方に関する説明は十分だと思いましたか	13	10	3	0	0
D	討議 1 のアイスブレイクで話しやすくなりましたか	14	5	5	2	0
E	各回の情報提供で、討議がおこないやすくなりましたか	8	14	5	0	0
F	討議 1 のテーマは、話しやすかったですか	13	9	2	2	0
G	討議 2 のテーマは、話しやすかったですか	12	9	2	3	0
H	討議 3 のテーマは、話しやすかったですか	12	9	3	2	0
I	討議を通して自分の考えは深まりましたか	13	8	5	1	1
J	グループ発表は、全員の意見が十分反映されましたか	14	10	1	0	1
K	各班の討議報告で、他の参加者の意見がわかりましたか	15	10	0	0	1
L	市民討議会は市民の声を反映されるのに有効な手法と感じましたか	11	10	5	0	1
M	討議に参加して、市民が「まちづくりの主演」という印象が強まりましたか	11	8	5	2	1

設問 2, グループごとの話し合いは、円滑に進みましたか		
①	円滑に進んだ	15
②	やや円滑に進んだ	11
③	どちらとも言えない	0
④	やや行き詰まったときがあった	0
⑤	何度も行き詰まった	1
⑥	その他	1

→どのようにすれば、より活発な討議が出来ると思いますか。下欄にお書きください。

○討議内容はもう少し具体的な方が良かったと思いました。／○良いプラスのテーマ以外にどのようにすればよりよくなるか？問題点も提議し、進めるとより中身のある話し合いになると思う。／○より自由な意見を言えるような雰囲気があれば良いと思います。／○付箋に意見を書くのはわかりやすくて良いと思った。あらかじめどう付箋を分けると決める流れにするともっとスムーズなのかな？と思った。／○もう少し具体例を示すとよいのではないかな？／○個人的な生活での意見を言う人がうざい！／○ファシリテーター役の方がいて下さったので、脱線しすぎることなく進んだと思います。／○ファシリテーターの役目を担っている人が、その役割を理解しているともっと深い話ができたように思う。廣川先生のお話はとてもわかりやすく、学生さん達はとてもよくまとめてくれました。／○時間制限があるため十分ではなかった。課題と原因が明確になれば根本的な意見が出るのではと思いました。／○グループ司会の方が笑顔で接してくれると話しやすい／○様々な年齢、性別、職業を混ぜてグループづくりをしたのだと思いますが、逆に 1 セッションでも同じような環境 (年齢、性別 etc) のグループで討議しても面白いと思います。／○前回の討議がまちづくりに活かされたという報告があれば尚良いと思う。／○具体的なテーマ、市民の要望が伝わる方法を出す。

設問 3, 討議の際、1つのテーマについて平均して何回くらいお話しされましたか		
①	10回以上	4
②	7～9回	7
③	4～6回	14
④	1～3回	1
⑤	0回	0
⑥	わからない	1

設問 4, 市民討議会ではじめて顔を合わせる他の市民との会話について、どのように感じましたか(〇はいくつでも)		
①	さまざまな考え(発想)が聞ける楽しさ	21
②	さまざまな世代の意見が聞ける楽しさ	21
③	同じ茅ヶ崎市民としての共感や連帯感	13
④	はじめて会う人との会話における抵抗感	3
⑤	意見を言うのになれておらず、話しにくい感じ	0
⑥	その他	1

問 5, 今後、同様に市民討議会の案内が届いた場合、何を条件に参加を決めますか		
①	日程	19
②	内容・テーマ	10
③	謝礼の有無と金額	2
④	案内があればぜひ参加したい	9
⑤	条件を問わず参加しない	2
⑥	その他	0

設問 6, 市民討議会に参加して、謝礼の必要性について、どのように思いましたか		
①	必要	5
②	不必要	21

設問 6-1, 【設問 6】で①を選択した方は、どの程度の謝礼が望ましいと思いますか		
ア	謝礼 1000 円	0
イ	謝礼 3000 円	1
ウ	謝礼 5000 円	3
エ	謝礼 10000 円	0
オ	謝礼品 1000 円程度	1
カ	謝礼品 3000 円程度	0
キ	謝礼品 5000 円程度	0
ク	謝礼品 10000 円程度	0

設問 7, 今後、市民討議会をはじめとした市民参加(市政への参加)について、どのようにお考えですか		
①	積極的に参加したい	7
②	案内があれば参加したい	18
③	参加しない	0

設問 8, 討議開始前と終了後の「もやもや気分もポジティブチェンジ(生きることの促進要因)」について、あなたの中でイメージすることができましたか		
①	十分イメージできた	8
②	どちらかというイメージできた	14
③	どちらかというイメージできなかった	2
④	討議終了後もイメージできていない	2

設問 9, 設問 8 で「1 十分イメージできた」「2 どちらかというイメージできた」を選択した方にうかがいます。それはどのようなことだと思いましたか。

- 仕事柄（介護職）ストレスの発生し易いネガティブになり易い職場なので、考えの引出を増す契機となりました。
- 皆さんが茅ヶ崎を愛していることがよく分かり、嬉しく感じました。
- 生活する地域の問題であること。何気ない行動。
- 茅ヶ崎はとても住みやすい町なので、イベントや地域の人たちとコミュニケーションをとることでポジティブになれる。
- 参加したメンバーがどのようなことを求めているかを知ることができました。
- 今おきている問題を茅ヶ崎らしさではなく、その中で新しさを求め精神が安定を求める。
- 人のつながりが大切だと思ったとともに、やりがいがあることをみつける生活が大切であると思った。
- 地域や周りの人たちとのつながりがとても大切だと感じました。
- 具体的にこれという表現はできませんがよかったです。
- 今回の討議で社会的コミュニティとは別の人間関係、ゆるく気を抜ける場所が重要だという意見が出た。ポジティブチェンジには気分転換できる環境作りが必要だと思った。
- ポジティブに生きられる方、またこのような会に出席できる方は問題ではないのしょうね。ひきこもりをはじめ、市が発掘しにくい人たちをどうみつけるかが、今後の課題だと思います。
- 毎日の生活の中では、地域との関わりの有無（多少）が個人の幸せ度に少なからず、影響していると思います。
- 個人と地域、行政と良いつながりが大切だと思います。
- 見方を変える。「まあいいか。」と思えるやわらかい思考と受容力
- 隣近所の人と話す機会がないため、こうして多くの茅ヶ崎市民の方々の様々な話を伺えたことで、自分の考えや意見がより明確になり、参考となる話も伺えてとても有意義な時間でした。
- 他の市の対策などが分かった。
- ネガティブ要因が有れば、それはポジティブに変わるチャンスだと気付いた。例えば育児に疲れた→ママ友と情報/悩みを共有したい・・・→外に出て子育て支援センターに行ってみよう！→友達ができる→嬉しいなど。変わる「チャンス」（でもそう思えるには心が健康でないと難しい。鬱になったりしているとその転換はうまくいかないのだけど・・・）
- ポジティブチェンジの大切さを実感した。
- 茅ヶ崎の魅力を生かして人と人とのつながりが大切であると多くの方が思っていたこと。
- 他人の意見
- 生きていけば様々なストレスがあり、ともするとネガティブな考え方や行動となって現われがちだけど、発想を変えた考え方や行動によりポジティブに生きていこうということ
- 各々の立場の人の考えを直接聞いたので活きた会話が出来た。
- いろいろな考え（趣味）がある人が多いと思いました。

設問 10, 設問 8 で「3 どちらかというイメージできなかった」「4 討議終了後もイメージできていない」を選択した方は、その理由をお書きください。

- 質問がちょっとわかりにくいです。すみません。開始前→イメージできず。終了後→理解できました！
- どうすればいいのかは不明のまま。他方でそもそも「ポジティブでチェンジ」は本当に必要か疑問がある。
- 漠然としすぎて？
- 茅ヶ崎市と自殺という観点から討議内容の意見のつながりが間接的であったため。

設問 11, 討議の中で感じた茅ヶ崎らしさがあると思われる「もやもや気分もポジティブチェンジ (生きることの促進要因)」はどのようなことでしたか。

- この討議会そのものがポジティブチェンジではなかろうか。
- 遠慮なく語り合えることだと強く思いました。
- 他人に対する適度な興味、距離感とコミュニティーを大事に考える市民の存在。
- 海やイベントへの参加
- 海、山、川などそれぞれの魅力があり、地域の活動、集まりをよそに発信、受け入れられるようにすることがポジティブチェンジになるかと思いました。
- 茅ヶ崎らしさを考えなくてもっと大きな考えを持つこと
- もやもや～にテーマがわかりにくく、わかりやすく、理解できるテーマだといいいです。→この感想が書きにくいです。
- 良いところプラス茅ヶ崎をこうしたらより改善できるというテーマがあると討議する意味がよりあっていいと思いました。
- スローライフ
- 都会+田舎のちょうどいい融合
- 雰囲気。華やかだが落ちついている市の環境
- ネガティブでもよいことを考えてほしい。人と関わることに強いストレスを感じる人もいる。助けを求める人へのアウトリーチについては、より深く考えるべきと思われる。
- 茅ヶ崎という環境そのもの、それらの資源を自分なりに取り入れるということ。
- 自然を大切に行政の対策をしっかりしていただき、さらに住みやすくなるよう茅ヶ崎を良い方向にむけていけたらいいと思います。
- 自分らしさを追究した生き方を様々な形、方法で枠にとらわれずに過ごしていくことを自然や人が応援してくれている。
- 環境や生活の中できっかけを見つけるために、茅ヶ崎らしさで変われることと感じた。
- 海、山、川の自然に囲まれていて人々に解放感があり温かい。
- 市議の方々も立ち会ったほうがよい。
- 海、山、川を利用し、アクティブに生きる。精神的にリフレッシュする。また、それらに存在する施設を利用しポジティブシンキングに転向する。
- 茅ヶ崎が好きということが気持ち的に前面に出ている人が多いと思いました。

(3) 不参加者アンケート 30年度市民討議会不参加者アンケート集計(562名回答)

(※無回答、重複回答の設問があったため、合計回答数が必ずしも一致しない)

年代		
①	20歳代以下	92
②	30歳代	124
③	40歳代	126
④	50歳代	65
⑤	60歳代	63
⑥	70歳代	53
⑦	80歳代	32
⑧	90歳代以上	4
無回答		3

性別		
	男性	147
	女性	236
無回答		179

設問1 市民討議会について、知っていましたか		
①	よく知っている	5
②	少し知っている	36
③	言葉を聞いたことがあった	108
④	初めて知った	409
無回答		4

設問2 茅ヶ崎市市民討議会の案内が届いたとき、どのように感じましたか (複数回答可)		
①	面白そうに思った	119
②	不思議に思った	225
③	分からない	168
④	その他	51

設問2 茅ヶ崎市市民討議会の案内が届いたとき、どのように感じましたか その他④	
【前向きなご意見】 ○過去の実績、成果、効果、市政にどのように反映されたのかを知りたい／○討議する場があるというのは大変良いことだと思いました／○一般の市民に発言の場が与えられるのは良いことだ／○市民に寄り添った会が催されることが素晴らしいと思った／○平等で良いと感じました／○興味をもった／○とても良い企画だと思いました／○できれば内容を確認するために参加したい／○嬉しかった 【消極的なご意見】 ○不安に思った(2件)／○面倒くさい／○無作為抽出についてあまり気持ち良くない／○具体的なテーマがわからないこともあり、自分が参加してお役に立てるか心配だと感じた／○日常生活において多忙であるため、とても参加する気力はない／○今までどんな成果がどう反映されているか、やる意味に疑問／○テーマが曖昧。意義と疑問。意見のとりまとめの反映方法が不明解／○困ったな、嫌だな 【改善へのご意見】 ○テーマが抽象的で理解が難しい／○無作為ではなく、募集してもよいのでは？／○税金で使った2200人分の切手代がもったいないと家族で話しました。何か別の募集方法でもよいと思います。 【その他】 ○びっくりした(4件)／○何で私なんかに？／○いきなり届いたので何かと思いました／○怪しい何かかと思った／○驚いた(2件)／○なぜ2200人に入ったのか知りたい／○以前に参加したことがある	

設問3 スケジュールについて (複数回答可)		
①	終日では長時間に感じる	173
②	終日時間を費やすことはできない	180
③	土・日曜日は都合が合わない	91
④	今回は都合が合わない	198
⑤	その他	31

設問3 スケジュールについて その他⑤
○腰痛があるので／○自分が役立つかわからない／○子供がいるので長い時間家を空けるのは難しい／○車いす、全介助で参加は難しい／○多発筋痛症で筋力が落ちているため、長時間座ってられない。疲れやすい／○難聴だから／○年齢制限をつけたほうがいいのか？／○ボケ始めているので話しの内容が理解不能と思う／○単身赴任中で茅ヶ崎にいない／○健康の都合上／○子育て中だと難しい／○自分で行くことができない／○先のことがわからない／○土日だと参加しやすい／○休日は自分のために使いたい／○4月に子どもが生まれたばかりで難しい／○どの時間帯でも日常生活の中でそういう時間帯を作り出すのは不可能／○特に問題はない／○参加無理／○スケジュール等に異議はありません／○具体的な内容が決まっていない割に長時間を予定しているというのは納得できない／○子どもが小さいため参加できない／○休日が日曜日とは限らない。仕事の人も結構います／○体調不良

設問4 今回参加されなかった理由は何ですか (複数回答可)		
①	日程が合わなかったから	314
②	興味のないテーマだったから	60
③	行政の事業には興味がないから	27
④	面倒だから	70
⑤	謝礼がないから	29
⑥	その他	148

設問4 今回参加されなかった理由は何ですか その他⑥
【個々の事情によるもの】 ○子どもが小さいため（22件）○病気・体調不良のため（15件）／○高齢のため（7件）／○介護のため（7件）／○仕事のため（5件）／○討議が苦手（5件）／○人前が苦手（3件）／○土日は家族との時間にしたいので（2件）／○単身赴任中のため（2件）／○認知症のため（2件）／○妊娠中のため（2件）／○入院中のため／○難聴のため／○転居予定のため／○参画する自信がないため／○帰省するため／○家事都合／○引っ越して間もない／○家族、仕事が優先／○交通が不便／○少人数の班に分かれるやり方と会いたくもない知り合いに会って煩わしい思いをするのが嫌だから／○法事／○孫の世話 【市民討議会の仕組み等（拘束時間、テーマ、市民討議会の形態）によるもの】 ○テーマが曖昧、分からない（17件）／○長時間のため（10件）／○そもそも市民討議会をイベントしていることに疑問／○現実として実行される内容に影響がない会に感じたから／○討議することが無駄だと思う／○今までの成果と反映が示されていないから／○これまでの市民討議会の様子がわから

ないから／○具体的な討議テーマが見えないことと、市民参加型、意見を聞くというスタイルを取りながら結局は誰かが決めたゴールへのただのガス抜きだから行かない／○実行委員会等主催者のメンバーが不明／○市民の意見を吸い上げる別の方法を検討いただきたい／○どんな人が参加するか分からないため

【その他】

○昼食をどうして良いのかわからない。お弁当は出るのか？食堂があるのか？／○考えがない

設問 5 次回、このようなイベントの案内が届いたら、どうしますか

(複数回答可)

①	日程が合えば、参加する	159
②	興味のあるテーマならば参加する	185
③	謝礼等があれば参加する	72
④	できれば参加したくない	155
⑤	その他	47

設問 5 で③謝礼等があれば参加するを選択をした方は、どの程度の謝礼が望ましいですか

ア	謝礼 1,000 円	5
イ	謝礼 3,000 円	18
ウ	謝礼 5,000 円	27
エ	謝礼 10,000 円	18
オ	謝礼品 1,000 円程度	2
カ	謝礼品 3,000 円程度	7
キ	謝礼品 5,000 円程度	7
ク	謝礼品 10,000 円程度	3

設問 5 次回、このようなイベントの案内が届いたら、どうしますか。 その他⑤

【前向きに検討】

○体調面が良ければ参加したい（3件）／○日程が合って自分が協力できるテーマであれば／○人前で意見を言うのが緊張して嫌いなのですが、テーマによっては出席を考えるとします

【参加は難しい】

○高齢のため（4件）／○歩行不自由（2件）／○制度は OK ですが、私の現状で参加不可能です／○イベントと考えている討議会には参加したくない／○土日他に用事がある事が多く、介護が必要な家族がいるため難しい／○勝手にやって下さい／○知らない人と話すのは苦手なのですみません／○子育てで忙しいため／○転居予定

【そのほか改善点等】

○長時間でなければ参加を考えます（10件）／○会場に行くのではなく、インターネットなどを利用できるのであれば参加したい／○市民が参加する意味を明確に説明して欲しい。また論議した内容はいかされるのですか？今回もどのような内容が採用されるか見届けたい／○謝礼云々ではなく、話し合いがこういった形で市政に反映されるのか、気になるところで大事と心得ます／○同年代がたくさんいれば／○英語であれば参加／○市民討議会のあり方を変えて欲しい。市民生活に役立つ会にしたいなら参加したい／○市全体ではなく地域ごとで少しずつ意見交換なら身近に思える。これだと参加するかも／○自分たちの住んでいるところをもっと良くしようと考えている方がいらっしやると思います。意欲ある方に協力をお願いして下さい。／○分からない。また考える。

設問 6 あなたは、同居している家族に自分の心配事や悩みごとを話すことができますか		
	できる	422
②	できない	50
	同居家族はいない	40

設問 7 あなたは、同居している家族と過ごす時間が気分転換につながっていると感じますか		
	つながっている	396
	つながっていない	75
③	同居家族はいない	39

設問 8 あなたは、ふだんの生活の中（仕事や学校生活を含む）で寂しさを感じることがありますか		
①	よくある	28
②	ときどきある	94
③	たまにある	137
④	ほとんどない	254

設問 9 あなたは、生活の中（仕事や学校生活を含む）でストレスを感じることがありますか		
①	よくある	150
②	たまにある	247
③	あまりない	74
④	ほとんどない	38

設問 10 あなたのおきのおきの気分転換を教えてください → 【次ページに掲載】

設問 11 地域で個人的な相談をしたら、どのような方法が適切だと思いますか (複数回答可)		
①	信頼できる人に直接話す	402
②	電話を使う	101
③	SNS、メール等を使う	119
④	メモや手紙を使う	24
⑤	その他	27

設問 12 設問 11にあるような相談を実際に利用したことがありますか		
①	ある	148
②	ない	319

設問 11 地域で個人的な相談をしたら、どのような方法が適切だと思いますか⑤その他

○相談しても改善されないと思うので必要ない○地域ではなるべく相談しない○市役所などにいる相談者が適切と思う○直接会って話をする

設問 13 設問 12で「1. ある」と答えた方にうかがいます。どの方法を利用しましたか (複数回答可)		
①	信頼できる人に直接話す	157
②	電話を使う	35
③	SNS、メール等を使う	29
④	メモや手紙を使う	1
⑤	その他	5

設問 13 設問 12で「1. ある」と答えた方にうかがいます。どの方法を利用しましたか⑤その他

○LINE

設問 10 あなたのとおきのおきの気分転換を教えてください

【休養・睡眠】 32 件

○寝る・昼寝（23 件、例：○身体が痛くなるまで寝続けること）

○ぼーっとする・のんびりする（9 件、例：○お寺でぼーっとする、○美味しい物を食べて好きな音楽を聴きながらのんびりと過ごすこと）

【飲食】 56 件

○（おいしいものを）食べる（36 件、例：○お米をマンガ盛りにして、たくさん食べること○食べて昼寝）

※そのうち、○甘いものを食べる（5 件）

○おいしいものを作る（1 件）

○コーヒー・お茶（4 件）

○飲酒・晩酌（15 件、例：○凍ったグラスでビールを飲むこと）

【入浴】 13 件

○風呂（5 件）

○温泉・岩盤浴（8 件）

【運動】 115 件

○運動・スポーツをする（116 件、例：○最近では体を動かすことで汗をかき、ストレス解消や運動不足解消をしている）

※内訳※、

○散歩・ウォーキング（33 件、例：○曲がりくねった小道を歩いて行くけど、どこに出るのか？茅ヶ崎ならではの小探検）※そのうち、○散歩・ウォーキング＋海（8 件、例：○特に海岸線（波打ち際）を波音を聞きながらの散歩）

○ゴルフ（8 件）

○ランニング（7 件、例：○相模川沿いを自然を感じながらランニングをする）

○サイクリング（7 件、例：○休日、自転車でいつも素通りしているが入ったことのないお店にフラッと立ち寄って思いがけないものがあつたりみつかった時にワクワクドキドキします。それだけで気分がスーッと心が明るくなります。）

○筋トレ・ジム（7 件）

○その他スポーツ（25 件、例：○サーフィン（4 件）○ヨガ（4 件）○テニス（4 件）○サッカー（3 件）

○水泳（2 件）○フラ（1 件）○スノーボード（1 件）○エクササイズ（1 件）○野球（1 件）○ボーリング（1 件）○卓球（1 件）○気功（1 件）○ボルタリング（1 件）

【趣味】 209 件

○趣味（209 件、例：○趣味がたくさんあるので何かを作り出したり、ワクワクすることにはチャレンジしてみたりです）

※内訳※

（手芸） 4 件

○手芸（4 件、例：○仕事が休みの日、朝のうちに家事を済ませてから趣味のことをする（手芸））

(読書・執筆) 22件

○読書(20件、例:○図書館からお借りしてくる10冊の本(読書が何よりの楽しみ)○健全な内容の読書から思いを安らかにしたり元気をもらったりするようにしている。)

○小説を書く(2件)

(テレビ・ラジオ) 17件

○テレビ・ドラマ(14件、例:○好きな芸能人の出演しているTV番組をみる、○楽しいテレビ番組を見て笑うこと)

○ラジオ(5件、例:○ラジオ番組の相談の解答を聞いて自分の問題の参考になっている。最後に名句を聞いてメモしている○毎日のNHKFMのクラシック。)

(映画・DVD) 16件

○映画鑑賞(7件、例:○好きな映画を週一の頻度で観に行ってます)

○DVD鑑賞(9件、例:○夜のひとりDVD)

(歌う) 24件

○カラオケ(16件、例:○カラオケで叫ぶ、○カラオケに行き、思いっきり歌う)

○歌う(8件、例:○車の運転中、大好きな曲をかけて大声で歌う、○風呂で歌う、○民謡)

(音楽) 44件

○音楽を聴く(25件、例:○音楽(防音室で一人で)を1時間程度きくこと○好きな音楽を聴く(イヤホンで大音量))

○コンサート・ライブ・フェス(8件)

○楽器を弾く(11件)※そのうち、○ピアノ(5件)、○ギター(2件)、○ヴァイオリン(1件)、○ウクレレ(1件)、○オカリナ(1件)

(絵画・芸術) 8件

○絵を描く(5件、例:○20年前より絵画(パステル、油絵、水彩、デッサン)今でも続行中で気分が良くなります○大人のぬりえをする)

○絵画鑑賞・美術館(3件)

(運転) 13件

○カードライブ(12件)

○バイクツーリング(1件)

(スポーツ観戦) 5件

○スポーツ観戦(5件、例:○横浜スタジアムに行ってDeNAベイスターズを応援する)

(ゲーム・ネット・スマホ) 14件

○ゲームをする(11件、例:○ネットゲームをすること、○ポケモンGOをすること)

○ネットサーフィン(2件)

○スマートフォン(1件)

(美容・服飾) 4件

○美容・服飾(4件、例:○好きな服を着る○美容院やサロンへ行く○好きな香りを身にまとう)

(その他趣味) 15件

○喫煙○パチンコ○踊ること○クロスワードを解くこと○文章の書写○囲碁○趣味のカメラ○語学の勉強○数学の問題を解く○家具づくり、木彫○DIY○盆栽○観劇に行く○習い事(2件)○掃除(6件)○断捨離○アロマ

【自然とふれあう】 68件

○自然とふれあう（68件、例：○自然の中に身も心も置くことです○新緑の中を散歩○日光を浴びる）

※内訳※

○庭・畑仕事（18件、例：○野菜作り、無心になれる○庭に咲いている草花をみること○草むしり）
○海・ビーチ（19件、例：○海の波音を聞くこと○シーグラス拾い○海に行って自然を感じる）
○山・森（11件、例：○山を見る○山野草○友達とハイキング○気の合う友達と登山）
○空・雲（3件、例：○天空を見る○晴れた日は北の空を見る（航路になっているので飛行機を良く見ることができる））
○キャンプ（5件）
○釣り（4件）

【外出】 120件

○出かける（120件、例：○ひとりで出かける○にぎやかな場所とか普段行かない場所に行く。○商業施設、デパート等に出掛けて若い方の元気に接しています）

※内訳※

○仕事（4件、例：○仕事。普段、家事と育児をしているので仕事で外に出て様々な人達と触れ合うのが気分転換です○私は77歳ですがまだ週3日働いています。仕事に行くのが良いです）
○買い物（38件、例：○ウインドウショッピング○一人で散歩をして、見つけたケーキ屋さんでケーキなどを買って帰ること）
○外食（8件、例：○妻や子供と食事に出かける）
○旅行（36件、例：○日本のお城めぐり○離島への旅行○旅行に行って日常から離れること。いい景色やおいしく食事を楽しむことが気分転換になる。○1人でプチ旅行に出かける）
○温泉・岩盤浴（8件）
○その他外出（2件、例：神社仏閣（2件））

【他者との関係】 194件

（家族） 66件

家族66件（例：○家族でテーマパーク等出かけて遊ぶ○家族とお喋りをする○家族でお出掛けなど。でも自由時間がなくて疲れもたまります）

※内訳※

○親（4件、○実家に行き話しをする○主人、実母、義母などとおいしい食事を食べに行く）
○兄弟（1件、例○兄弟との近況報告など電話で）
○配偶者（5件、例：○主人と今日あったことを話したりすること○妻や子供と休日車で出かけること）
○子ども（25件、例：○子供と遊ぶ○子供の寝顔を見る○子どもの写真を見る（携帯）○子供の部活の応援
○独立している子供達に会うこと）
○孫（4件）

（動物・ペット） 15件

○動物・ペット（15件、例：○動物と触れ合う）

※内訳※

○犬（8件、例：○犬がいたときは一緒にいるだけで幸せだった○愛犬と一緒に寝ること○ペットの犬と遊ぶ。中央公園に散歩させによく行きます）

○猫（3件）

（友人・仲間）87件

○友人との交流（会う、話す、お茶・食事をする等）（87件、例：○友達と電話で近状の情報交換をすること
○人と話す（愚痴を言ったり、たわいのない話で盛り上がる）○仲間と会っているんな話が出来るとし、悩みも話せるし、社会勉強等もありますので、気分転換に成っています○ギターのセッション○ボランティア活動に参加し、市内、県内の人々との交流をはかっています○同じ考え（社会平和など）の仲間との語り合う）

※アンケートで挙がったコミュニティ※

- ・趣味のコミュニティ（ハイキング、登山、ゴルフ、ギター、テニス、カラオケ、ウォーキング、キャンプ）
- ・社会奉仕のコミュニティ（自治会、ボランティア活動）
- ・福祉サービス（デイサービス、ケア）
- ・その他（旧学友、旧職場、「同じ考え（社会平和など）の仲間」）

（ひとりの時間）25件

○ひとりの時間（25件、例：○子どもが寝た後の一人の時間○1人で自由な時間を過ごすこと。時間を気にせずに○主人と二人暮らしですが、趣味が異なっているので自分自身の好きなことを一人でゆっくり行うことです○一日中好きなこと、自分のことだけ考え行動出来ること○早起きして自分のやりたいことを没頭する）
○子供が3人いるので、とにかく1人の時間がほしい。子育てとは無縁の時間を過ごしたい。友人と旅行に行きたい。自分の実家が隣で子育てには理想的だが、それはそれで気を使うし、自分だけが楽しむ時間が欲しいなんて言えないし、許される感じが無い。気楽な核家族にあこがれることもある。

（その他）1件

○その他（1件、例：○商業施設、デパート等に出掛けて若い方の元気に接しています）

【その他】13件

○いつもと違うことをする・非日常を楽しむ（3件）

○多文化に触れること

○可愛いものを見る、触れる

○84歳。もはや「終活」に入っています。趣味で集めた電子機器や骨とう品を墓場まで持ち込めないものを順次処分していますが、なかなかはかどりません。整理を続けながら庭木の手入れ、家の掃除など幅広く思いついたように割り込ませて達成することが気分転換になっています。

○自分はカトリック教徒です。教会に行くことでマリア様にあたりミサにあずかる人と会う。祭壇の前で瞑想もやります

○日々の小さな幸せに気づく。感謝の気持ちを伝える

○考え方を変えるだけでストレスはたまらなくなると思う

○人と比べないこと、くよくよしない

○手を抜けるところは無理せず抜く

○一日必ず今日やることを作る

○いつも自然体で生きている

5 講評

「シェアしよう！ちがさき市民の人の和・やさしさ・あたたかさ～もやもや気分もポジティブ
チェンジできる地域づくりへ～」を振り返って

日本では、2006年に自殺対策基本法が施行され、翌2007年には推進すべき対策の指針として自殺総合対策大綱（以下、大綱）が策定されました。自殺は個人の問題ではなく社会全体の問題であると提起され、生きにくさの軽減に向けた様々な取り組みが各地域で進められて10年余りになります。2012年以降、日本の自殺者数は減少傾向にあるとはいえ、世界的にみても、日本の自殺率はいまだ非常に高いものであり、さらなる自殺予防の取り組みが必要とされています。

前述の大綱が昨年見直され、ポイントとして自殺対策は「地域の特性を活かした、実践的かつ包括的でそこで生活する全ての人にとっての生きやすい社会づくりにつながる」ものであるように、と提示されました。つまり、自殺対策を考える上では、地域住民の生きた声を反映させることが重要であり効果的であると言え、茅ヶ崎市の皆さんが感じている「茅ヶ崎市の魅力」を自殺の防御因子（生きることの促進要因）に反映させることを目的の1つとして今回のテーマが設定されました。

討議会の当日は幅広い年代の市民の皆さんが参加され、大テーマに沿った3つの小テーマについて話し合われました。参加者それぞれの立場から感じる魅力や課題などについてとても活発に意見が出されており、総じて皆さんから聞かれた茅ヶ崎市の魅力は、海・山などの環境やイベントはもちろんですが、「人のあたたかさ」だったように思います。一方で、「つきあいの発端づくりに難しさを感じる」「新旧（住民）のつなぎ役が欲しい」「イベント等に参加しない人をどう誘うか」など、つながりたい気持ちをうまく形にできない葛藤があることや、「ほどよい距離感の難しさ」があることも語られていました。住民の入れ替わりがあり関係性が希薄になりつつある中で、今あるつながりをいかに大切に、新たにそれを広げ根づかせていくか、つきあいの魅力をいかに発信していくか、といった課題があるように感じられました。そうした課題に対して、趣味や子育て、同世代であることなど、共通点を発端につなぐを広げていける可能性や、多少のおせっかい（声かけなど）の必要性も課題解決のヒントとして挙げられていました。一度つながれば、「気にかかる」という関係性が生まれてきます。これは自殺対策としても、とても重要なことなのです。

少し専門的な話になりますが、「自殺の対人関係理論」(Joiner TE, et al., 2009)では、対人関係の文脈から自殺の背景要因を「獲得された潜在的自殺能力（身体を傷つける体験を繰り返す中で獲得する身体的疼痛に対する鈍感さ）」「所属感の減弱（居場所のなさ、他者から疎外されているという主観的体験）」「負担感の知覚（自分がいない方が周囲にとって価値があるという自己認知）」の3要因に分類し説明しています。つまり、各個人の「自分の居場所があるという感覚」や「自分の存在価値」を感じられるような体験を強化していくことが、自殺対策として有効となります。今回討議会で出された意見は、こうした視点からも非常に意味のある内容だったのではないでしょう。

今後、さらに市民の皆さんが意見を交流し合う場を持ち、人とのつながりを大切にした茅ヶ崎市の魅力を発信していけることを期待しています。

首都大学東京健康福祉学部 看護学科人間健康科学研究所看護科学域 准教授
廣川 聖子

6 茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会の動き

- (1) 茅ヶ崎市「市民討議会」開催に関する協定の締結（4月1日）
- (2) 平成30年度第1回茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会（4月27日）
市民討議会テーマの検討、実施に向けた実行委員会等スケジュールの検討、抽出する市民の数及び年齢層等の決定、討議テーマに沿った個別討議のテーマの検討、招待状の内容の検討
- (3) 平成30年度第2回茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会（5月14日）
討議テーマに沿った個別討議のテーマの検討、情報提供者の決定、事前・事後アンケート内容等の検討。
- (4) 平成30年度第3回茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会（6月26日）
討議テーマに沿った個別討議のテーマの検討、当日のスケジュールの検討、事前・事後アンケート内容等の検討。
- (5) 模擬「市民討議会」実施（7月13日）
討議テーマの最終確認、当日のスケジュールの最終確認、事前・事後アンケートの最終確認、必要物品等の確認。
- (6) 市民討議会「シェアしよう！ちがさき市民の人の和・やさしさ・あたたかさ
～もやもや気分もポジティブチェンジできる地域づくりへ～」開催（7月29日）

あとがき

平成30年7月29日に開催された、茅ヶ崎市市民討議会、テーマを『シェアしよう！ちがさき市民の人の和・やさしさ・あたたかさ～もやもや気分もポジティブチェンジできる地域づくり～』と題し茅ヶ崎市民の皆様と討議がなされました。今回は、茅ヶ崎市自殺対策計画策定に際し、地域で生きる魅力を話し合う事で生きるための促進要因を共有する内容の討議会となりました。これは、今後のまちの発展と多方面にわたり茅ヶ崎の魅力を伝えることのできる大変貴重な討議会となりました。

自殺による死亡者数が高い水準で推移している日本において、自殺対策は、非常に大切な政策の一つとも言え、茅ヶ崎のまちに置かしても例外ではありません。なぜ自殺をしてしまうのか、その理由の一つではなく会社や対人関係、家庭環境など様々な理由が考えられます。では、どのようにすればそのような方々を減らしていく事ができるのか、というのが今回の討議会の最大の目的になりました。討議内容を『シェアしよう！ちがさき市民の人の和・やさしさ・あたたかさ』に設定し、地域の魅力や悩み事を一人で抱え込むのではなく気軽に相談しあえる仲間を作ることによって生きるための促進要因を増やしていけるのではないかと考え討議を行いました。

今回の討議会には、20歳代～65歳以上という幅広い年代の男女の方にお集まりいただき活発な討議が行われ、様々な意見が出て参りました。一人ひとりが感じているまちの魅力はそれぞれ素晴らしいものがあり、その素晴らしい魅力こそが我々の生きるための促進要因となっていると改めて感じる事ができました。地域社会と行政が共に協力し合い今よりもさらにまちの魅力を作りだし、それを多くの方々に伝えていくことこそが今後のまちの発展と明るいまちづくりに繋がっていく事になると感じました。

今回の問題は、幅広い世代の方に共通して当てはまる内容であり、そこで悩んでいる方を一人でも多く救っていくためにまちが一丸となって魅力を発信し続けることが大切であるという事と、人は一人では生きてはいけない、周りの人たちの支えがあるからこそ今の自分がある、ということを再認識させていただく事ができました。

皆さま方からいただきました貴重な御意見等につきましては、本報告書としてとりまとめ、今後の市政運営に活用していただくよう、茅ヶ崎市へ報告させていただきます。

最後になりますが、このような貴重な学びの場をご提供いただき、関係者の皆様・ご協力いただきました茅ヶ崎市民の皆様に感謝を申し上げますとともに、今回学んだことを今後の活動に活かしていける事をお誓い申し上げ御礼とさせていただきます。誠にありがとうございました。

公益社団法人茅ヶ崎青年会議所
金子 遥

平成３０年度第１回茅ヶ崎市「市民討議会」報告書
平成３０年１０月発行

編集 茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会
発行 茅ヶ崎市「市民討議会」実行委員会
茅ヶ崎市新栄町１３番２９号
公益社団法人茅ヶ崎青年会議所内